

\*\*\*\*\*  
★☆☆★ メルマガ 素形材 (第362号) ★☆☆★ 【発行日: 2021年7月20日】  
\*\*\*\*\*

◆◇ 本号の目次 ◇◆

I. 素形材センター事業トピックス【☆●●●】

- I-1. 月刊誌「素形材」令和4年1月号特集掲載原稿募集のご案内 New★  
I-2. オンライン素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」のご案内 New★  
I-3. オンライン素形材技術セミナー  
「鋳型・鋳物砂の今(現状とこれから)」のご案内  
I-4. 「第59回素形材産業優良従業員表彰」の受賞候補者推薦に係るご案内

II. 素形材センター出版物情報【●☆●●】

- II-1. 月刊誌「素形材」令和3年7月号 (Vol. 62, No. 7) New★

III. 素形材業界関連一募集・トピックスー【●●☆●】

- III-1. 第342回塑性加工シンポジウム<Web開催> New★  
「複合材加工技術の最前線」  
【一般社団法人日本塑性加工学会 (実行: 東海支部)】  
III-2. 第80回全国産業安全衛生大会の開催<ハイブリッド開催> New★  
【中央労働災害防止協会】

IV. 素形材産業政策関連トピックス・募集等ー【●●●☆】

- IV-1. 統計 New★  
IV-2. 事業再構築補助金について  
IV-3. ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金について  
IV-4. 新型コロナウイルス感染症関連支援策について New★

\*\*\*\*\*

I. 素形材センター事業トピックス【☆●●●】

oo

- I-1. 月刊誌「素形材」令和4年1月号特集掲載原稿募集のご案内 New★  
—— 掲載は無料です —— 【応募締切: 令和3年10月29日】

今年度も月刊誌「素形材」令和4年1月号に特集「わが社の素形材技術最前線」を企画しました。

本特集では、自社で開発(他機関との共同も含む)あるいは実用化された素形材技術や素形材製品をご紹介します。貴技術や製品を需要業界および素形材関連業界、さらには広範囲な研究者・技術者に広く知っていただき、連携を図り、貴社事業の強化・拡大に繋がるきっかけになればと考えております。

◆掲載の仕様は1テーマ・1ページ(図表、写真含む)で、1社3テーマまで掲載できます。

◆また本特集の掲載を経由して、次年度の素形材産業技術賞へのご応募も可能です。素形材センターが応募書類の作成をお手伝いします。

【応募締切】

令和3年10月29日

【応募方法】

応募方法の詳細・応募用紙などは、下記をご覧ください。

<http://sokeizai.or.jp/japanese/publish/kokuchi2022.html>

【お問合せ・原稿提出先】

一般財団法人素形材センター 業務部 E-mail: [gyoumu@sokeizai.or.jp](mailto:gyoumu@sokeizai.or.jp)

oo

I-2. オンライン素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」のご案内 New★

---

新型コロナウイルス感染症の影響で従来の集合型研修講座の開催が困難なため、オンライン素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」を開催いたします。この機会を是非ともご利用頂きまして、多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日 時 令和3年9月10日(金)、17日(金)、24日(金) 3日間  
オンライン研修講座 (Cisco Webex Meetings を使用)

■プログラム

コーディネーター (公社)日本鋳造工学会 神戸洋史 氏

【令和3年9月10日(金)】

- ・ 鋳造用アルミニウム合金の特性と動向  
日軽エムシーアルミ(株) 堀川 宏 氏
- ・ 溶解および溶湯処理  
日軽エムシーアルミ(株) 堀川 宏 氏

【令和3年9月17日(金)】

- ・ 各種砂型鋳造法と適用事例  
森田技術士事務所 森田茂隆 氏
- ・ 金型鋳造法と適用事例  
森田技術士事務所 森田茂隆 氏

【令和3年9月24日(金)】

- ・ 鋳造合金の凝固・鋳造性  
日軽エムシーアルミ(株) 北岡山治 氏
- ・ アルミニウム合金の熱処理、塑性加工による品質向上  
日軽エムシーアルミ(株) 北岡山治 氏
- ・ 鋳物製造の工法選択と品質管理  
日産自動車(株) 林 憲司 氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

[https://www.sokeizai.or.jp/japanese/seminar/document/R3\\_kouza\\_0910\\_17\\_24\\_online.docx](https://www.sokeizai.or.jp/japanese/seminar/document/R3_kouza_0910_17_24_online.docx)

【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部  
e-mail: [kensyu@sokeizai.or.jp](mailto:kensyu@sokeizai.or.jp)

oo

I-3. オンライン素形材技術セミナー  
「鋳型・鋳物砂の今(現状とこれから)」のご案内

---

新型コロナウイルス感染症の影響で従来の集合型セミナーの開催が困難なため、オンラインで技術セミナー「鋳型・鋳物砂の今（現状とこれから）」を開催いたします。この機会を是非ともご利用頂きまして、多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日 時 令和3年8月25日 13:00~16:50  
令和3年8月26日 13:00~16:40  
オンラインセミナー（Cisco Webex Meetings を使用）

■プログラム  
コーディネーター（公社）日本鋳造工学会 佐藤和則 氏

【令和3年8月25日(水)】

1. 開会の辞  
（公社）日本鋳造工学会 佐藤和則 氏
2. 生型とベントナイトの特性  
元 北海道大学大学院 技術コンサルタント 鈴木啓三 氏
3. 鋳造設備という視点から見た鋳型・砂管理技術  
新東工業(株) 橋本邦弘 氏
4. 生型ラインにおける慢性不良の砂かみ欠陥対策技術  
（公社）日本鋳造工学会 佐藤和則 氏
5. 総合質疑  
司会（公社）日本鋳造工学会 佐藤和則 氏  
出席講師 全員(予定)

【令和3年8月26日(木)】

6. 水ガラスの特性と無機系鋳型の技術動向  
関西大学 丸山 徹 氏
7. 中子造型技術と砂  
（一社）日本鋳造協会 鈴木伸二 氏
8. 砂・鋳型に関わる欠陥  
（株）ツチヨシ産業 黒川 豊 氏
9. 総合質疑  
司会（公社）日本鋳造工学会 佐藤和則 氏  
出席講師 全員(予定)

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

[https://www.sokeizai.or.jp/japanese/seminar/document/R3\\_seminar\\_0825\\_26.docx](https://www.sokeizai.or.jp/japanese/seminar/document/R3_seminar_0825_26.docx)

【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部  
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

oo

I-4. 「第59回素形材産業優良従業員表彰」の受賞候補者推薦に係るご案内  
－ 頑張っている優良従業員の皆様を表彰しませんか！ －

---

素形材関係企業の従業員で、技術、技能、又は事務処理が優秀であって、品質・生産性向上など社業の発展に貢献された方や、勤続年数20年以上で業務に精励され一般従業員の模範となっている方々の功績をたたえ表彰致します。





に更新されております。支援策の全体像を俯瞰するに大変に役に立つものと思われ  
ます。

詳細は以下をご覧ください

<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf?0709>

\*\*\*\*\*

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月2回程度で発行致します。

次回をお楽しみに！

■「素形材業界関連—募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、

「1. 件名 2. 主催者名 3. 概要 4. HP リンク先」

を記載の上、[mail@sokeizai.or.jp](mailto:mail@sokeizai.or.jp) までお送り下さい。

■登録内容の変更、配信停止希望はこちらから

<https://sokeizai.or.jp/mailmag/index.html>

■お問い合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらから

[gyoumu@sokeizai.or.jp](mailto:gyoumu@sokeizai.or.jp)

■メルマガ 素形材は、今回で第362号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。

読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡ください。

\*\*\*\*\*

■発行元：〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館3階 301号室

一般財団法人 素形材センター

TEL：03-3434-3907 FAX：03-3434-3698 <http://sokeizai.or.jp/>

\*\*\*\*\*

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。